

ジョン・ダランド没後400年記念公演

From Silent Night



出演

ソプラノ 村井 香子

リコーダー 細岡 ゆき

ヴィオラ・ダ・ガンバ 島根 朋史

ルネサンス・リュート 佐藤 亜紀子

プログラム

沈黙の夜より

"From silent night"

溢るるわが涙

"Flow my tears"

今こそ別れ

"Now, o now I needs must"

もう1度帰って来ておくれ

"Come again, sweet love doth now invite"

ほか



札幌公演

11月3日(火・祝)

14:00開演 13:30開場

札幌豊平教会

前売り3500円 当日4000円

学生(大学生以下)1500円

主催：英国の歌研究会

協力：アントニオ・カルダーラ

記念アンサンブル

後援：札幌市、札幌市教育委員会

北海道新聞社

ご予約

お申し込みフォーム

平塚公演

11月7日(土)

14:30開演 14:00開場

ひらしん平塚文化芸術ホール

多目的ホール

前売り4000円 当日4500円

学生(大学生以下)2000円

平塚・東京公演

主催：アントニオ・カルダーラ記念アンサンブル

東京公演

11月8日(日)

14:30開演 14:00開場

今井館聖書講堂

前売り4500円 当日5000円

学生(大学生以下)2500円

チケットご予約、お問い合わせ

a.caldara.kinenensemble@gmail.com

090-8439-4920(月～土10:00～18:00)



ジョン・ダウランド没後400年記念公演

From Silent Night

イングランド・エリザベス朝時代後期に活躍した作曲家・リュート奏者、

ジョン・ダウランドは、本年、没後400年を迎えます。

80曲以上の世俗歌曲を残した彼の作品は、今なお多くの人々に愛され続けています。

本公演では、その珠玉の歌曲から厳選した8曲に加え、ダウランドと同時代に活躍した作曲家たちの器楽作品をお届けいたします。

編成には、ソプラノとともに、ダウランド作品に欠かせないルネサンス・リュート、当時のイングランドで広く親しまれていたリコーダー、そしてヴィオラ・ダ・ガンバを用い、メランコリーに満ちた美しさと繊細な情感をたたえた音楽の数々をお届けします。

声と古楽器による豊かな響きの饗宴で、どうぞご堪能ください。



ソプラノ 村井香子 Kyouko MURAI

武蔵野音楽大学声楽科卒業。1999年に渡英し、トリニティ音楽大学声楽専攻科ポストグラジュエイト・ディプロマを首席で修了。その後、文化庁新進芸術家海外留学研修員としてギルドホール音楽院古楽科で修士号(M.Mus.)を取得。2015年に、パーセルとブリテンの歌曲を収録したソロCD「美しき島」(コジマ録音)をリリースした。2016年より英国の歌研究の講習会を開催し、札幌古楽アンサンブル・エァを主宰する。



リコーダー 細岡ゆき Yuki HOSOOKA

上野学園大学リコーダー専攻卒業。リコーダーを山岡重治、濱田芳通、声楽を阿部早希子、ヒストリカル・ハーブを西山まりえ各氏に師事。モンテヴェルディ「オルフェオ」、「オルフェオ物語」(本邦初演)、「モンセラートの朱い本」(NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部」で放映)などヘリコーダー奏者、兼、歌手として出演する。2021年よりアントニオ・カルダーラ記念アンサンブル代表を務め、「知られざる名曲を求めて」シリーズが好評を博している。札幌出身。



ヴィオラ・ダ・ガンバ 島根朋史 Tomofumi SHIMANE

博士(音楽・チェロ)。古今のチェロとヴィオラダガンバを操る三刀流奏者。東京藝術大学にて博士号を取得。同声会賞、大学院アカンサス音楽賞受賞。パリ・サティ音楽院修了。古楽オーケストラLa Musica Collana首席、サブディレクター。バッハ・コレギウム・ジャパン等メンバー。2枚のソロCD、訳・校訂の著書『デュポール:チェロ奏法と21練習曲』(音楽之友社)がある。昭和音楽大学講師。国内外数々のコンクール審査員を務める。



ルネサンス・リュート 佐藤亜紀子 Akiko SATO

東京芸術大学音楽学部楽理科卒。ドイツとスイスにてK. ユングヘーネル、H. スミス氏にリュートを師事。ソロ及び通奏低音奏者として様々なアンサンブルと共演。アイゼナハ音楽院講師。CD「A.ピッチニーニ リュートとキタローネのためのタブラチュア曲集」(2023)は朝日新聞のfor your collection の推薦版に選ばれた。アトリエ楽古主宰 Youtube チャンネルatelierlakko

TIGET

